

# 110 アカゲラ

(キツツキ目)

兵庫県ランク:C

*Dendrocopos major*

繁殖個体群:C 越冬個体群:- 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

亜種アカゲラが本州に、別亜種エゾアカゲラが北海道にそれぞれ留鳥として分布する。兵庫県では周年見られる。落葉広葉樹林や針広混交林に生息し、樹洞に営巣する。大木の幹を螺旋状に登りながら、主に昆虫類などを捕食する。



写真提供:但馬野鳥の会

## 国内分布

北海道、利尻島、南千島、本州、粟島、佐渡、隠岐、対馬、伊豆諸島、四国、九州

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、西宮市、(洲本市)、伊丹市、(相生市)、豊岡市、加古川市、(宝塚市)、三木市、川西市、小野市、三田市、(加西市)、(篠山市)、養父市、丹波市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、(猪名川町)、(多可町)、稲美町、神河町、佐用町、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

BランクからCランクに変更。  
かつては山麓の林でもみることができたが、近年の開発で生息地が失われ急減した。現在は少数ながらも各地で記録されているが、繁殖地は限られている。



写真提供:三谷康則

## 保護上の留意点

山地の森林に広く生息するが、繁殖が巨木のある自然環境の残る森林環境に限定されるため、そのような森林環境の保全が重要。